

砂田が丘通信

第24号

平成26年(2014年)12月16日(火)

秦野市立大根中学校長

「今年の漢字」が発表されました！

財団法人「日本漢字能力検定協会」が、その年をイメージする漢字を日本全国より公募し、その中で最も応募数の多かった漢字を発表する、いわゆる「今年の漢字」。今年も12月12日に、清水寺で発表されました。これまでの漢字をスタートした1995年以降並べてみると、

1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
震	食	倒	毒	未	金	戦	帰	虎	災
2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
愛	命	偽	変	新	暑	絆	金	輪	？

1995年は阪神・淡路大震災の「震」、1998年の「毒」は毒物混入カレー事件から、2001年はわかりのように同時多発テロが起こり米軍がアフガンに侵攻した年、2003年は「虎」？阪神タイガースが優勝した年でした。昨年の「輪」は、東京五輪開催決定、富士山世界文化遺産登録、サッカーW杯出場決定など「日本中が輪になって歓喜に沸いた年」であり、「台風など相次ぐ自然災害にも支援の輪が広がった年」という理由でした。そして今年も清水寺で書かれた文字は「税」、昨日の選挙に関してもそうですが、何かと消費税の在り方が話題になったということの現れでしょう。ちなみに2位は「熱」、3位は「嘘」、4位以降「災」「雪」「泣」「噴」「増」「偽」「妖」と続いたそうです。(自然災害関連が4つ！)



12月8日(月)5校時に2年生を対象に「薬物乱用防止教室」開催！

毎年、2年生を対象に実施している「薬物乱用防止教室」、本年度も「はだのあづまライオンズクラブ」のご協力のもと、青少年薬物乱用防止認定講師の阿蘇佳一さんを講師に迎え、体育館で行いました。最初に「はだのあづまライオンズクラブ」の原達也会長さんからご挨拶をい



ただいた後、近頃事件報道が激増している「危険ドラッグ」のことも含めた薬物についてのビデオを視聴し、そして講話です。意外と身近なところに「危険ドラッグ」も薬物もあること、「ちょっとくらい」「一回くらい」がとんでもないことになってしまうこと、「ダメ、ゼッタイ！」の世界であることを強調されたお話でした。どうもありがとうございました。



秦野市教育委員会主催のこども短歌大会と親子川柳大会、大根中の生徒が入賞！

「今年の漢字」では、天災や、事件がもとになった漢字が多く並びましたが、大根中学校の生徒が川柳大会や短歌大会に応募し入賞した作品の中には、心温まる言葉、素敵な言葉が多く含まれていました。11月22日(土)午前及び午後、それぞれ表彰式が秦野市文化会館で行われました。おめでとうございます！

＜第28回夕暮記念こども短歌大会＞

【秦野市教育委員会教育長賞】(中学生の部) 1年 [REDACTED]

【佳作】 2年 [REDACTED] 2年 [REDACTED] 2年 [REDACTED]

＜第5回親子川柳大会＞(家族間の会話を初句と返句で詠むもの)

【ハートフル大賞(議長賞)】 2年 [REDACTED]



平成26年度秦野市中学校生徒会意見交換会が堀川公民館で！(6日)



市内9校の中学校の生徒会役員が集まったの「意見交換会」、今年度も12月6日(土)に堀川公民館で行われ、大根中からも9名の生徒会の皆さんが参加しました。最初に、開会式とちょっとしたレクリエーションをみんな(約100名参加でした)で行い、その後はテーマ別に会場を分かれて意見交流です。テーマは、主題「主体的で独自性のある生徒会活動を目指して」をもとに、「生徒会が取り組む学校行事・学校祭」「独自の活動・自慢の活動」「ボランティア・地域交流」「委員会との連携・常時活動の活性化」「いじめ対策や諸問題解決への取組」「秦野市3・11募金活動」の6つ。それぞれの学校のメンバーがそれぞれのテーマに即して実践を発表し、質疑応答や意見交換が交わされました。大根中の取組を発表しその評価をうけると同時に、他校の実践を大根中バージョンとして取り入れていくこともできる場、大根中のメンバーも積極的に協議に参加していました。



ありがとうございました。お疲れさまでした！

12月13日(土)東海大学駅前フェスタで吹奏楽が演奏！

今年も、障害者週間の取組の一環として、「東海大学駅前フェスタ」(秦野市障害者事業推進センター主催)が駅前広場で開催され、その中で本校吹奏楽部が、「春風」「学園天国」「ありのまま」そしてアンコールの「クリスマスメドレー」の4曲を演奏しました。新しいメンバー編成による演奏も、だいぶ慣れてきました！



では、また。